

# 第19期 中間報告書

( 自 平成25年 4 月 1 日 )  
( 至 平成25年 9 月30日 )

デジタルアーツ株式会社



## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成26年3月期第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）の事業の概況をとりまとめましたので、ここにご報告申し上げます。

当社グループを取り巻く経営環境は、円高の是正や株価の上昇など経済回復への期待感より消費者心理の改善がみられ、回復基調の中で推移いたしました。このような状況の中、当社グループは、この数年来、更なる業績拡大に向けた先行投資として、Webフィルタリングで培った技術を利用した新製品の開発とその販売に向けた体制強化に取り組んでおります。製品開発の面では、前第3四半期以降から当期にかけて新製品をリリースし、また体制強化の面では、新製品の販売を推進するための営業部門を中心とした人員の増員や海外へ製品展開するための調査等を実施いたしました。一方、既存事業の面では、NRIセキュアテクノロジーズ株式会社より、メールセキュリティ事業の基盤拡大と新規事業向けに事業用資産等の譲り受けを合意した製品の販売開始や企業内での利用が一層進展することが予想されるモバイル端末向け製品の新バージョンをリリースするなど、売上の向上に努めました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループ全体の売上高は1,481,615千円（前年同期比109.6%）、営業利益は256,711千円（前年同期比94.1%）、経常利益

は260,008千円（前年同期比94.7%）、四半期純利益は157,296千円（前年同期比94.6%）となりました。営業利益や経常利益が前年同期に比べて減少しているのは、新製品のリリースによる売上原価の増加や新製品の販売を推進するための営業部門を中心とした増員、また当第2四半期までに一時的に増加する販促費等による販売費及び一般管理費の増加が主な理由となります。当第3四半期以降は、この一時的な費用計上が無くなることや販促費の一部削減を織り込んでおり、通期の連結業績見通しにつきましては変更をしておりません。

当第2四半期連結累計期間の各市場の業績は次の通りです。

企業向け市場におきましては、業務の効率化やコスト削減等の理由により、モバイル端末やクラウドの業務利用が進んでおります。その結果、当社の主力製品であるWebフィルタリングソフト「i-FILTER」並びに電子メールフィルタリングソフト「m-FILTER」は、この旺盛なクラウドニーズから、クラウド版製品の販売が順調に推移いたしました。また、企業内におけるモバイル端末の利用進展を受け、「i-FILTER」のモバイル端末向け製品として、既存のAndroid端末及びiOS端末向け製品に加え、Windows端末向けの新バージョンをリリースいたしました。これらの製品は、企業におけるモバイル端末利用の増加に合わせて、順調に販売が推移しております。さらに、「i-FILTER」の技術

を利用したWebアクセスの可視化・高効率化を実現するアプライアンス製品「D-SPA」は、新バージョンをリリースしたことで売上が好調に推移しました。そして、既存事業のさらなる拡大への取り組みとして、金融機関のセキュリティ対策において高い導入実績を誇る、NRIセキュアテクノロジーズ株式会社より譲り受けたクライアント用の電子メールセキュリティソフト「MailAdviser」の販売を開始しました。既存のサーバー版「m-FILTER」とクライアント版の「MailAdviser」を組み合わせた多層防御による誤送信防止対策を促してゆくことで、今後の電子メールセキュリティ事業の拡大に寄与していくものと考えております。

これらの取り組みの結果、当第2四半期連結累計期間における企業向け市場の売上高は、758,850千円（前年同期比110.9%）となりました。

公共向け市場におきましては、前期に「i-FILTER」で規模の大きな特需案件を獲得していたことを考慮し、当期は減収を予想しておりました。しかしながら、これまで地場販社とともにハイタッチ営業を行う等の地域に密着した営業活動を推進してきたこともあり、前年同期比で微増とすることができました。「m-FILTER」は、文教市場や県庁、比較的規模の大きな市役所といった地方自治体への販売が進みました。さらに、「D-SPA」も、文教市場向けに販売を伸ばしました。公共向け市場においても、「i-FILTER」同様にこれらの販売を推進してきた結果、製品認知も着実に向上してき

ております。

これらの取り組みの結果、当第2四半期連結累計期間における公共向け市場の売上高は、536,170千円（前年同期比101.7%）となりました。

家庭向け市場におきましては、スマートフォン向けフィルタリングソフト「i-フィルター」（iOS版及びAndroid版）の販売が、携帯電話事業者との連携やOEM提供をはじめとした有料サービスの提供により、順調に推移しました。また、今後も普及が進むと考えるスマートフォンに対しては、その利用上の危険を疑似体験できる無料アプリケーションの提供や自治体並びに教育機関と連携をしながら、スマートフォンの安全な利用方法についての保護者や青少年向けの講演活動を実施し、潜在需要の喚起に努めました。

これらの取り組みの結果、当第2四半期連結累計期間における家庭向け市場の売上高は、186,593千円（前年同期比133.1%）となりました。

新規事業への取り組みとして、平成25年5月7日付で公表いたしましたアプリケーションクラウドサービス「Polkast」は、今後も高い成長が見込まれているパブリッククラウドストレージ市場向けの製品となります。現在は、個人向けサービスであった「Polkast」を、グローバルで通用する企業向け製品へ改良するため、これまでのクラウドストレージの利便性は維持し、企業の業務活動で重要とされるセキュリティや運用管

理面の機能強化を行っており、下期に発売する予定です。

また、相手に渡したファイルを“あとから”削除できるファイル暗号化ソリューション「FinalCode」は、当社グループで初の海外展開製品とするための改良を実施しており、下期にグローバルで発売する予定です。

今後も、積極的なグローバル製品開発の推進と海外企業とのアライアンス事業に取り組み、世界における「情報セキュリティメーカー」としてのプレゼンスを高めるべく、全社一丸となって業績拡大に努め、“より便利な、より快適な、より安全なインターネットライフに貢献していく”をスローガンに、新たなチャレンジを続けてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

デジタルアーツ株式会社  
代表取締役社長 **道具 登志夫**

# 連結貸借対照表

(単位:千円)

科 目	第2四半期連結会計期間末 (平成25年9月30日)	
	金 額	
(資産の部)		
流 動 資 産		3,007,157
現金及び預金		2,097,704
売掛金		698,977
有価証券		100,801
繰延税金資産		11,296
その他の資産		63,197
固定資産		35,179
有形固定資産		1,619,909
建物		141,134
車両運搬具		76,117
工具、器具及び備品		2,426
無形固定資産		62,591
ソフトウェア		868,171
その他の資産		787,719
投資その他の資産		80,451
その他の資産		610,602
資産合計		610,602
(負債の部)		
流 動 負 債		890,340
買掛金		6,209
未払法人税等		109,179
賞与引当金		103,776
前受の金		469,358
その他の負債		201,816
固定負債		42,595
資産除却債務		41,882
その他の負債		713
負債合計		932,935
(純資産の部)		
株 主 資 本		3,598,595
資本金		713,590
資本剰余金		730,423
利益剰余金		2,303,422
自己株式		△ 148,840
新株予約権		95,535
純資産合計		3,694,131
負債及び純資産合計		4,627,066

(注)記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

# 連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日) (至 平成25年 9 月30日)
	金 額
売 上 高	1,481,615
売 上 原 価	428,217
売 上 総 利 益	1,053,397
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	796,686
営 業 利 益	256,711
営 業 外 収 益	
受 取 利 息	1,362
受 取 手 数 料	151
為 替 差 益	1,488
未 払 配 当 金 除 斥 益	950
雑 収 入	10
営 業 外 収 益 計	3,962
営 業 外 費 用	
株 式 交 付 費	514
消 費 税 等 差 額	151
営 業 外 費 用 計	665
経 常 利 益	260,008
特 別 利 益	
新 株 予 約 権 戻 入 益	1,259
特 別 利 益 計	1,259
特 別 損 失	—
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	261,268
法 人 税 等	103,971
少 数 株 主 損 益 調 整 前 四 半 期 純 利 益	157,296
四 半 期 純 利 益	157,296

(注)記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

## 会社の概要 (平成25年9月30日現在)

社名	デジタルアーツ株式会社
英文社名	Digital Arts Inc.
設立	平成7年6月21日
本店所在地	東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエア ウエストタワー 14階
事業内容	インターネットセキュリティ関連ソフトウェア およびアプライアンス製品の企画・開発・販売
資本金	713,590,262円
従業員数	連結182名(単体181名)
グループ会社	[国内子会社] 株式会社アイキューエス ポルキャスト・ジャパン株式会社 [米国子会社] Digital Arts America, Inc. Digital Arts Investment, Inc. [英国子会社] Digital Arts Europe Ltd

## 役員 (平成25年9月30日現在)

代表取締役社長	道具 登志夫
取締役	高橋 則行
取締役	真田 久雄
取締役	小田 真一郎
取締役	大垣 憲之
取締役	可児 康之
常勤監査役	若井 修治
監査役	窪川 秀一
監査役	上杉 昌隆

## 株式の状況 (平成25年9月30日現在)

会社が発行する株式の総数	45,036,000株
発行済株式の総数	14,133,000株
株主数	10,174名

**大株主** (平成25年9月30日現在)

株主名	持株数(株)	議決権比率(%)
道具 登志夫	3,826,317	27.07
DAM株式会社	680,000	4.81
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	310,100	2.19
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	280,400	1.98
デジタルアーツ株式会社(自己株式)	255,600	1.81
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	214,100	1.51
日本証券金融株式会社	176,100	1.25
MSIP CLIENT SECURITIES	158,400	1.12
株式会社SBI証券	122,600	0.87
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	120,800	0.85

**所有者別株式分布** (平成25年9月30日現在)

所有者区分	株主数(名)	株式数(株)	株式数比率(%)
個人・その他	10,026	10,380,801	73.45
金融機関	19	1,326,600	9.39
その他国内法人	34	812,200	5.75
外国人	52	717,140	5.07
証券会社	42	640,659	4.53
自己名義	1	255,600	1.81
合計	10,174	14,133,000	100.00

## 株 主 メ モ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	6月に開催いたします。
単元株式数	100株
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (〒168-0063)
電話問合せ	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っています。
公告の方法	電子公告 電子公告掲載のホームページアドレス <a href="http://www.daj.jp/ir/stock/notification/">http://www.daj.jp/ir/stock/notification/</a> 電子公告ができない場合の公告掲載新聞 日本経済新聞 ※貸借対照表および損益計算書を下記当社ホームページアドレスに掲載しております。 <a href="http://www.daj.jp/ir/finance/bs_pl/">http://www.daj.jp/ir/finance/bs_pl/</a>

### 住所変更・配当金振込指定等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### 未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### 配当金のお受取り方法について

配当金を配当金領収書でお受取りの株主様には、確実に配当金をお受取りいただける口座振込のご利用をおすすめいたします。ご希望の株主様は、お取引の証券会社(特別口座に記録されている株主様は特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社)へ所定の用紙をご請求の上、お申込みください。

# デジタルアーツ株式会社

[www.daj.jp](http://www.daj.jp)

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-1  
大手町ファーストスクエア ウェストタワー14階  
TEL 03-5220-1160 FAX 03-5220-1060